

頼高市長のあったか市政を問う

一般質問

6月定例会では7月3・4・5日の3日間で15人の議員が、市政に対する一般質問を行いました。



一般質問

古川 歩 議員（新生会）

幼稚園類似施設にも無償化の光を

議員 本年10月から、国が幼児教育や保育に係る費用を無償にする制度が開始されるが、現時点で認可保育園、認定こども園のみを幼児教育無償化の対象としているため、国の認可基準を満たさない幼稚園類似施設に通う子どもは、幼児教育無償化の対象外となる。本市では、ひかり幼稚園がこの幼稚園類似施設に当たるが、市の歴史に併走するように56年もの間、小さいながらもこの地域の幼児教育を支えてきて、2100名以上の卒業生を送り出してきたひかり

幼稚園について、無償化に適用するための条件は何か。

教育部長 幼稚園類似施設が無償化の対象施設となるには、埼玉県私立幼稚園設置認可に係る審査基準を満たす必要がある。主な条件としては、敷地面積1000平方メートル以上、保育室、遊戯室の数や面積、運動場の設置などが示されており、これらの基準を満たす必要がある。

議員 半世紀以上もの間、父母の願いにこたえ、地域のニーズにこたえながら、懸命に運営をしている幼児教育施設が対象外となり、父母の選択外とされ、廃園に追い込まれるというようなことが絶対にあってはならない。市長の見解はどのようか。

市長 ひかり幼稚園は、厥において長年にわたって幼児教育の一翼を担う重要な役割を果たしていると思う。今回、これは国が主導で



ふるかわ あゆみ

始めた制度であるが、この制度の趣旨に照らしたときに、幼児教育の重要な一翼を担っている施設の運営を困難にして、それを対象外とするようなやり方というのは本当におかしなやり方ではないかと大変憤っている。園の存続にかかわるような大きな問題であると認識しており、国・県に対して、あらゆる機会を通じて強く求めていき、私は改善に向けて最大限の努力をしていきたいと思っている。

蕨市歌のCDを新たに作成してはどうか

議員 蕨市歌については、市制10周年のときに作られ、残念ながら音質がとても悪い状況である。市制60周年を記念して、新たにレコーディングを行い、CDを作成してはどうか。

総務部長 市制施行60周年に当たり、新たに収録することも含めて、再CD化を検討していきたい。

○ここに掲載されている質問と答弁の内容は要約しています。

「防災都市蕨」と称する 見解を市長に問う！

議員 6月定例会の市長就任あいさつで、市長から「防災都市蕨」との発言があった。マニフェスト項目を見ても「防災都市蕨」と言うには、大げさではないかと思う。ゲリラ豪雨になると冠水しているところが結構ある。住宅密集地では消防自動車が入っていけない道路も残っている。ほかに、空き家の問題や道路整備、跨線橋の耐震化等々、懸案事項がたくさん残っていると私は自身は考えているが、市長の見解はどうか。



「防災都市蕨」と言えるような防災対策の推進を（写真は冠水の様子）

市長 将来ビジョンの重点プロジェクトで、「自助・共助・公助」の連携を高める防災都市づくりというものを掲げている。地域の防災力を含めたソフト面だけではなく、それを充実し、連携を高めていくことで、災害に強い防災都市をつくるっていくことができる。これまでの取り組みから何か違うことをやるのではなく、今までの取り組みを加

速化していいこうというのが私の基本的な考えである。ご指摘の橋りょうの耐震化、下水道や道路の改修等、継続して取り組むべき課題はまだまだあるので、それはこれからもしっかり取り組んでいきたい。

東京オリンピック・パラリンピックへの対応について

議員 大会を盛り上げるため、カウントダウン表示、ホームページ紹介、記念イベントなどを盛大に実施する自治体があるが、本市はどのようなか。

総務部長

このたび聖火リレ



ひき こうじ

ーの本市通過が決定したことから、ホームページのトップページに掲載するとともに広報7月号の掲載や、市庁舎への懸垂幕の掲示など、その周知を図っている。そのほかホームページでのカウントダウン表示については、今後ホームページのリニューアルでの対応を検討するなど、その機運醸成について、取り組んでいきたい。

議員 聖火ランナーの応援等に、市内の幼児、児童・生徒の参加協力は可能なのか。

教育長 児童・生徒への教育として、このような機会をとらえ、世界規模の大会を実際に見たり感じたりすることは、教育委員会としても大変すばらしいことだと考えている。そこで、聖火ランナーが本市を通過する時間やコースなどの詳細が決定した後、児童・生徒がどのような形で参加することができののか、子どもたちの応援参加に向けて検討していきたい。

ぶらっとわらびは市民の足 早くルート拡充を



ルート拡充でぶらっとわらびをもっと便利に（蕨駅西口停留所）

議員 3月議会で新生会（当時）と公明党が、「交通政策を議会に報告するまで、ルート拡充部分の予算執行を停止するよう求める」との附帯決議を出したため、停留所の設置位置の調査や、設計委託などの事務が止まっている。本市では定期運行型のコミュニティバスが市の経費、市民の利用料金、市民の外出支援、いつでもぶらっと乗れる手軽さ（予約不要）から、費用対効果の最も高い交通施策といえる。今後の見通しはどうか。

市長 附帯決議を受け、なる

塚越に第三地域包括支援センターを

議員 地域包括支援センターは介護・福祉・保健・医療など、さまざまな面で支援を行う「総合相談機関」だ。塚越地区への設置見通しはどうか。

健康福祉部長 来年度に事業者を公募して、早ければ再来年度に設置する見通しである。

議員 介護労働者の賃金の引き上げが必要だ。介護報酬引き上げが利用者負担増にならないよう、日本共産党は公費1兆円で月5万円以上の賃上げを提案している。介護従事



かじわら ひであき

者の年収は他より100万円低い。市の賃上げ対策は限られるが状況を注視してほしい。

商店活性化への支援

議員 中小企業の経営は依然として厳しい。①商店リニューアル制度②空き店舗対策は、

市民生活部長 ①専門家が助

言しながら改装費の一部を補助する仕組み等を考えている。

②現在の空き店舗有効活用補助金を継続し、新たに、貸し出しが行われていない物件を

貸店舗化する仕組みをつくる。

議員 商店当たり25万円から50万円の補助が適正だと考えるがどうか。

市長 金額等検討中だが、事業継承を促すためにも商店リニューアル制度は有効である。

議員 売り上げは維持しているのに後継者がいないため、店を閉める例を見つけた。その対策としても期待している。

ほかに 「市立病院の整備の見直し」について質問。

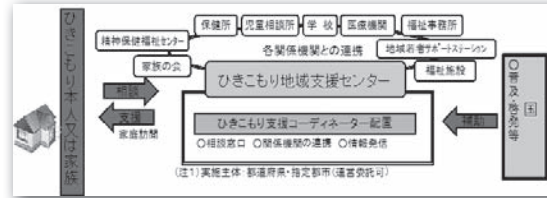
本市の中高年の引きこもりの実態と対応について

議員 本市の引きこもりの実態はどのようなのか。

健康福祉部長 内閣府では昨年12月、40歳から64歳を対象にした引きこもり調査を初めて実施し、対象年齢層の引きこもりは回答者の約14.5%、全国で推計61万人になるとの調査結果が発表された。本市の実態把握は困難であるが、本市の対象年齢人口に当てはめると366人となる。

議員 引きこもりの相談窓口を早急に設けるべきと考えるがどうか。

健康福祉部長 心の健康に関する相談は保健センターが担当し、生活困窮は生活支援課、市民相談は市民活動推進室など、それぞれの分野で相談に応じている。さらに、専門的な相談が必要となった場合は、埼玉県が設置している引きこもり地域支援センターの概念図（出展：厚生労働省）埼玉県との相談先：048-971-5613（要予約）



ひきこもり地域支援センターの概念図（出展：厚生労働省）
埼玉県との相談先：048-971-5613（要予約）

こもりに特化した「ひきこもり地域支援センター」などを紹介している。今後、市の関係部署や関係機関等と連携を図り、相談・支援に努めたい。

議員 総合的に一本化した専門の窓口設置について、早急な対応をお願いしたい。

議員 高齡運転者の免許証自主返納について、高齡運転者の免許証自主返納を促す方策を早急に検討すべきと考えるが、市の見解はどのようなのか。

市民生活部長 市では、街頭での交通安全啓発活動や交通安全教室などで、埼玉県警察本部が発行している運転経歴証明書や、協賛事業所で特典を受けることのできるシルバーサポーター制度の周知に取り組んでいる。しかし、全国で高齡運転者による重大な事故が発生しており、よりいっその自主返納を促進するため、本市独自の高齡者運転免許返納者に対する支援を行う。なお、支援の具体的な内容は、今後検討していきたい。



一般質問

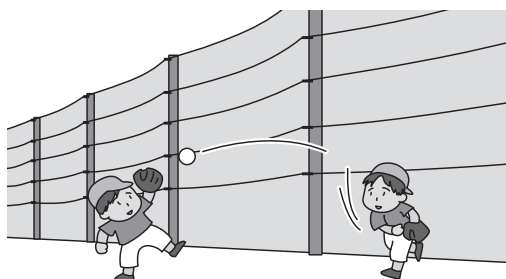
蕨市立第一中学校のネットフェンスについて

議員 私の母校である蕨一中の校庭には、日ごろからクラブ活動の応援などでよく行っていたので、線路側の万年塀の撤去工事の進捗状況についてはよく見ていた。現状では防球ネット、いわゆるネットフェンスが撤去され、グラウンドでスポーツをしている野球、ソフトボール、サッカーなどのボールの飛び出しを抑えるネットは、すべてなくなり、樹木もほとんど幹だけのようになつた。結果的に大きな地震の際の万年塀の倒壊による事故は防げるようになったとは思いますが、日常的に起きるであろう、ボールが線路や道路に飛び出して、事故につながるという相対的な危険度は以前より増したと感じている。線路側全面にネットフェンスを早急に設置すべきと考えるがどうか。

教育部長 ボールが敷地外に出してしまう可能性があることは十分認識している。今後、学校と緊密に連携をとりながら、対応を検討したい。

議員 私は、とにかく事故が起きないようにするためにネットをつけるべきと考えている。教育行政のトップである教育長のご意見を聞きたい。

教育長 できるだけ早い時期に設置をしたいと考えている。



一中線路側にネットフェンスの早期設置を

議員 6月定例会の補正予算では、来年度開設予定の新たな保育園整備費用が計上されているが、概要はどのようなのか。

議員 振興協会の貸付事業は、非常に低い金利で、市町村の振興を支援している。原資となるものは、宝くじの収益金であり、市としても販売促進のPRをしてもらいたい。

（仮称）蕨錦町たか保育園について

議員 資金貸付事業の活用を予定している事業はあるのか。

総務部長 他の借入先も含め、総合的に判断していく予定であり、現段階では未定である。

高齢者票目当ての大判振る舞いをやめて 敬老祝金を賀寿年齢による抜本的見直しを

議員 県下でも敬老祝金制度の廃止や見直しをする自治体がほとんどだが、当市も2025年（令和7年）には、対象者の急増で、支給額が約1.4倍にも膨らむと聞いている。現時点の支給状況と今後の見直しについてはどうか。

健康福祉部長 平成29年度は対象が2970人、支給額が6430万円である。支出が年々増加し、一般会計歳入に占める割合も前回の見直しの実施前である平成16年度に近くなっていることから、制度を継続させるためには、何らかの方策や見直しが必要になると認識している。

議員 賀寿年齢である77歳（喜寿）、88歳（米寿）、99歳（白寿）の3段階に絞るなど、抜本的な見直しを行い、新たに高齢者福祉や子育て支援事業等に充当してはどうか。

健康福祉部長 福祉事業においては、高齢者施策のみならず、各分野で支出が膨らんでおり、将来にわたって更に支

幼児教育無償化への 対応について

議員 現在、市内では、ひかり幼稚園だけが国の認可基準を満たさない幼稚園類似施設とされ、幼児教育無償化の対象にならないと関係者に波紋を呼んでいる。国及び県の動向を踏まえ、市教育委員会はどのような対応を考えているのか。

教育部長 ひかり幼稚園は、市のさまざまな行事などに協力をしていただき、幼児教育の重要な役割を担う施設の1つであると考えている。国においても、自治体と協力した支援のあり方を検討していると伺っているので、引き続き国の動向や近隣市の状況を注視しながら対応していきたい。



いちのせき かずいち

都市公園における公募設置 管理制度の活用について

議員 都市公園法が改正され、公募設置管理制度が創設されたが、蕨市民公園を対象に民間業者による店舗賃貸等をして、管理費の縮減やにぎわいの創出の手法として検討してはどうか。

都市整備部長 公園の規模や利用人数などを考慮すると、1つの候補として市民公園が考えられるが、公園利用者のニーズや収益施設の市場性の有無についても十分な調査・研究が必要と考えている。



管理費縮減やにぎわい創出に向けて
市民公園の活用を

あつたか市政を問う

持続可能な開発目標 「SDGs」について



持続可能な開発目標「SDGs」の17の目標

議員 SDGsは、誰一人取り残さない持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のため、2015年9月の国連サミットにおいて、全会一致で採択された持続可能な開発目標である。2030年を年限とする17の国際目標があり、さらにその下に169のターゲット、232の指標が決められている。多くの指標の中からそれぞれの組織に適した取り組みを決めて、シナリオを具体的に描いていくことが自治体としての大きな役割になるだろうと考えている。本市では、教育分野において取り組みがあるようだが、どのような内容であるのか。

教育部長 持続可能な社会づくりの担い手になるのは子どもたちであり、教育というのは非常に大きな役割を担っていると考えている。中学校の社会科の公民の授業では、SDGsにかかわる副教材のリーフレットを活用して、「持続可能な日本社会をつくるために、自分たちが何ができるか」ということを具体的に考えていくような授業を行った学校もある。今後このような形で、学習指導要領に基づいた授業内容を展開することで、広く子どもたちにも理解してもらえのではないかと考えている。

市長マニフェストについて

議員 私ども公明党は長年、



おおいし こういち

こども医療費の無料化に力を注いできた。18歳までの入院分について、こども医療費無料化を拡充することだが、実施計画はどのようなか。

健康福祉部長 現在、入院・通院とも、15歳年度末までを対象としているが、自己負担の大きい入院について、高校卒業となる18歳年度末まで拡大するものである。実施までの計画は、まずはシステム改修を実施し、市民の皆様及び各医療機関への周知を行った上で、令和4年10月に対象年齢の拡大を目指したい。

議員 小・中学校体育館へのエアコン設置について、実施までの計画はどのようなか。

教育部長 現時点では詳細な実施スケジュール等は未定であるが、他市事例等を参考にすると、前年に設計を行い、次年度に工事という計画で、1年に3校程度の規模で進められているので、そのような計画を参考に、今後、詳細な計画を定めていく。

高齢者が加害者となる交通事故を未然に防ぐために、免許自主返納の促進を

議員 高齢者が加害者となる不幸な交通事故が増え続けている。将来的には、自動運転技術の発展と、国による免許制度の改正に期待したい。

喫緊の課題として、本市は、交通至便で全域が平地であり、クルマがなくとも生活が成り立つまちであるので、高齢者の免許自主返納を積極的に促していくべきである。

市民生活部長 より一層の自主返納促進を図るため、これまでの取り組みに加え、本市独自の高齢者運転免許返納者に対する支援を行っていく。

議員 啓発活動に加えて、一年間限定で、強力な免許自主返納者向けインセンティブ施策の導入を提案する。平均寿命の延伸、高齢化の進展の下で肥大化し続け、時代の変化に即していない高齢者福祉制度の一つとして、敬老祝金制度がある。これを不満が生じない範囲で一部縮小すると年



高齢者による不幸な交通事故が増えている

間4900万円が浮くのでインセンティブの原資としてはどうか。

市民生活部長 返納を促す上で、こういったものが動機づけにつながるのか、他市事例等を参考に検討していきたい。

学校体育館への空調設備導入を

議員 本市において起こりうる自然災害のうち、数百人以上の市民が、数日間以上、自宅を離れて避難所で暮らさなくてはならない可能性があり得るものは地震、水害（荒川の氾濫）の2つである。学校



ほや たけし

体育館で大勢が数日間以上暮らし続けねばならない状況を考えると、エアコンの導入は必須であると考えているがどうか。

市民生活部長 避難所となる学校体育館にエアコンを整備する方針を立てている。

教育部長 具体的な設置計画はこれから検討する。

ランニングコースは丁寧な保守管理をしてほしい

議員 富士見球場外周などにランニングコースがある。文字通り走るだけではなく、ケガをしている人、身体に障害のある人、高齢で足腰が弱っている人が、リハビリ等を目的にゆつくりと、歩行補助員を用いて歩くケースもある。

その際、舗装のヒビ割れ、木の根の成長によるちよつとした段差・水たまりが大きな障害となる。一般的な道路よりも、こまめに丁寧なメンテナンスをお願いしたい。

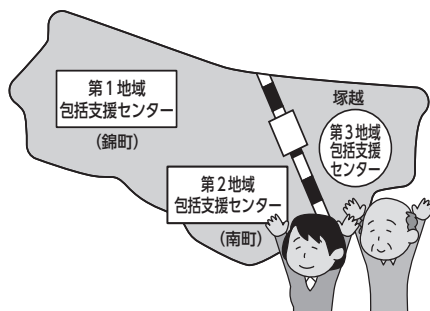
都市整備部長 必要に応じて舗装改修等の対応を図りたい。

一般質問

待ったなし！塚越地区への第三地域包括支援センター設置

議員 南町と塚越地区が担当の第一地域包括支援センターの介護予防事業は、拠点である南町中心だが、銭湯がなくなり、入浴目的でデイサービスを使うなど、塚越地区の介護相談件数や介護認定申請数は急増している。市長は、塚越地区に4年以内の地域包括支援センターの設置を明言したが、より早急に前倒しでの設置を検討してほしい。

市長 来年度中にしつかり公募を行って、令和3年度に開設できるように目指していきたい。介護が必要になっても安心であり、介護予防という



点でも新たな拠点となるように、地域包括支援センターの整備をしつかりと進めていく。

ごみ出し規則の徹底について

議員 今年の1月に藤戸田衛生センターで大量のスプレー缶爆発事故があった。ごみ出しルールを守るためには、集積所の表示板や配布用「ごみ」の出し方・持ち出し方の工夫が必要と思われる。特に急増中の外国人には、多言語のアプリやダイジェスト版のルール冊子の配布など、積極的な施策ができないか。

市民生活部長 ダイジェスト版でも、すべてを網羅し切れないと思うので、ごみの基本的なものや、わかりやすいイラストなどで対応できればと思う。ごみの分別を徹底していただくように、注意喚起していきたい。

新庁舎を機とした障害福祉の窓口の一本化について



おおishi けいこ

議員 現在、精神保健福祉は保健センターが窓口だが、ほとんどの自治体で障害福祉係が担当となっている。複合的な障害がある場合、窓口の分散は利用者にとって不便と思われる。新庁舎を機として、窓口の一本化は図れないか。

健康福祉部長 複数の保健師の配置が必要となること、それに伴う執務スペースの確保が困難なことなどから、現状での窓口の一元化は困難である。新庁舎の窓口については今後、全体として検討がされるものと考えている。

議員 保健センターにおける精神保健業務の増加による他の業務への支障はないのか。

市長 精神障害者手帳の保持者が増え、相談が増えていく状況の中で、更に必要な体制があれば、専門職の配置も考えていく必要があると思う。今後も実態を見ながら、しつかり業務が果たせるように進めていきたい。

市長マニフェストの 具体的な見通しは

議員 市長の公約（マニフェスト）は、性質上、実現される可能性が高い。個別の事項について伺う。受動喫煙対策の推進の具体的な内容は。

市民生活部長 蕨駅西口喫煙所の撤去を令和2年度初頭に予定している。

議員 高齢者等宅のごみ戸別収集の実施について、これまで私も一般質問で取り上げ提案してきた。実施に向けた課題とスケジュールは。

市民生活部長 自宅からごみステーションまでの短い距離

でもごみ出しが困難な方がいる。収集車が入れない道や、マンション上層階が課題だが、4年以内に実施したい。

議員 今ある回収ルートで途中に寄るのか。全く別のルートを作るのか。

市民生活部長 別ルートを考えている。

議員 安全確認も含めて、声かけするような体制を。また、「人口減少社会に対応した蕨市総合戦略の推進」について、子育て支援も重要だ。一方で、結婚しない若者が増えているという視点から「婚活事業」を行う考えはないか。

総務部長 総合戦略はこれから決めるが、テーブルに乗せ検討したい。

議員 学童保育（留守家庭児童指導室）の学校休業時の時間繰り上げの内容と実施時期は。

健康福祉部長 30分早い8時開始を民間含め全16室で4年以内に実施したい。

議員 指導員さんが集まらず、一部民間委託した経緯もある。



えのもと かずたか

更なる待遇改善も含め検討を。

いわゆる「8050問題」について

議員 50代の高齢引きこもりの方と80代の親との生活が限界に近づいてくる、いわゆる「8050問題」について、市内にも相当数いると想定されるが、市としてできることは何か。また、専門の部署をつくる考えはないか。

健康福祉部長 専門的な窓口は現在ないが、心の問題等それぞれの窓口で対応している。まずは相談できる窓口の周知をしていきたい。

議員 市内で、子ども会などドッジボールがじわじわと盛り上がりを見せている。小学校の体育館や市民体育館にドッジボールコートのラインを引く考えはないか。

教育部長 今後、要望等を踏まえ研究していきたい。

体育館のコートにドッジボールのラインを

議員 学童保育（留守家庭児童指導室）の学校休業時の時間繰り上げの内容と実施時期は。

あつたか市政を問う



20人程度の定員増を予定している蕨ゆたか保育園（中央3丁目）

3歳の壁の解消など 子育て支援の拡充を

議員 入園希望者数の増加は市の努力を上回り増え続け、待機児童は年々増加。いっその対策が必要。3歳児の待機が多くなる「3歳の壁」問題の打開など市の対応は。

健康福祉部長 今年度に新設や定員拡大を行う認可保育園では、3歳児の受け入れを多くする予定。認可保育園中心に施設整備を進め、待機児童ゼロを目指す。

議員 留守家庭児童指導室（学童保育）によつては、指導員が不足する状況があると

議員 国の幼児教育・保育の無償化は、消費税増税を財源にするなどの問題がある。特に、幼稚園類似施設（市内ではひかり幼稚園）を対象外としたことは大問題。本市の対応はどのようか。

議員 国は消費税増税を財源にするなどの問題がある。特に、幼稚園類似施設（市内ではひかり幼稚園）を対象外としたことは大問題。本市の対応はどのようか。

議員 国の幼児教育・保育の無償化は、消費税増税を財源にするなどの問題がある。特に、幼稚園類似施設（市内ではひかり幼稚園）を対象外としたことは大問題。本市の対応はどのようか。

議員 国の幼児教育・保育の無償化は、消費税増税を財源にするなどの問題がある。特に、幼稚園類似施設（市内ではひかり幼稚園）を対象外としたことは大問題。本市の対応はどのようか。

議員 国の幼児教育・保育の無償化は、消費税増税を財源にするなどの問題がある。特に、幼稚園類似施設（市内ではひかり幼稚園）を対象外としたことは大問題。本市の対応はどのようか。

聞くが、保育時間が長くなる夏休み中など、保育を学ぶ学生を補助者にする考えは。

健康福祉部長 検討したい。

議員 夏休みなど受け入れ時間を早めてほしいとの保護者の要望を伝えてきたが対応は。

健康福祉部長 全16室での実施に向け、指導員確保などに努める。

議員 国の幼児教育・保育の無償化は、消費税増税を財源にするなどの問題がある。特に、幼稚園類似施設（市内ではひかり幼稚園）を対象外としたことは大問題。本市の対応はどのようか。

議員 国の幼児教育・保育の無償化は、消費税増税を財源にするなどの問題がある。特に、幼稚園類似施設（市内ではひかり幼稚園）を対象外としたことは大問題。本市の対応はどのようか。

議員 国の幼児教育・保育の無償化は、消費税増税を財源にするなどの問題がある。特に、幼稚園類似施設（市内ではひかり幼稚園）を対象外としたことは大問題。本市の対応はどのようか。

議員 国の幼児教育・保育の無償化は、消費税増税を財源にするなどの問題がある。特に、幼稚園類似施設（市内ではひかり幼稚園）を対象外としたことは大問題。本市の対応はどのようか。



すずき さとし

市長 無償化と同等の支援の仕組みを国に求め、その枠組みで支援したい。近隣市の協力も必要と考える。ひかり幼稚園が、引き続き地域の幼児教育の一翼を担えるよう最大限の努力を行う。

議員 3月議会ですされた国保税率の見直しと県に提出した計画の内容はどのようか。

市民生活部長 令和元年度の一般会計からの法定外繰入金

議員 市民の暮らしを支える観点から、県内で最も安い国保税の水準を維持すべき。

市民生活部長 広域化で、将来的に国保税水準の統一を目指すべき課題とされている。一定の見直しは避けられない。

議員 市民の暮らしを支える観点から、県内で最も安い国保税の水準を維持すべき。

市民生活部長 広域化で、将来的に国保税水準の統一を目指すべき課題とされている。一定の見直しは避けられない。

議員 市民の暮らしを支える観点から、県内で最も安い国保税の水準を維持すべき。

安全安心に暮らすための環境 美化への取り組みについて



カラス対策などの取り組みで環境美化の推進を

議員 早朝の藤駅前では、たくさんのカラスがビルの上を旋回したり、商店街のごみ箱の上を飛び回っている状況がある。市民の方からは「カラスに頭をわしづかみされた」「駅前の自転車置き場に低空飛行で入ってくる」など、さまざまなお話をいただいている。一因となる飲食店などの事業系ごみの問題はどうか。

市民生活部長 事業系のごみは、ピンク色の指定袋を使用して、藤戸田衛生センターに申請した上で自己搬入する

か、市の指定する17社の一般廃棄物処理許可業者のいずれかと個々に契約し、収集していただく。しかし、出し方を知らない事業者が一般家庭ごみ収集場所に出すケースがあり、町会の方から通報を受けた場合には、市の担当者から当該事業者に指導している。

議員 回収事業者の中には、早朝の回収よりも更に時間を早く回収する業者があると聞いている。カラスが活動する前に、ごみを回収することは有効な対策だと思うので、そのような業者に補助金を出すくらいの気持ちで、駅前の環境美化に取り組んでほしい。

旧旭町公民館周辺の路地で、ブロック塀のすき間にさまざまなおみが捨てられている状況があるが、対応はどうか。

市民生活部長 どういう対応が取れるか即答はできないが、状況改善に向けて、できることは積極的に進めていくべきだろうと考えている。

議員 認知症の方は、ごみ出



まえかわ やすえ

高齢者の活躍支援について ～人生100歳時代に向けて～

しの曜日がわからないこともあると思う。希望者に、「明日はごみ出しですよ」というようなお知らせするサービスをぜひ検討してほしい。

議員 人生100歳時代、元

気に長生きな時代に入ってきている中で、シルバー人材センターは、高齢者でもまだまだ働ける方の受け皿的な役割を担っている。働き手不足の時代の中で、仕事の種類も増えてくると思うが、同センターへの支援はどのようか。

健康福祉部長 市では、高齢者等の雇用の安定等に関する法律の趣旨に基づき、運営費等の補助事業を行っている。今後、急速な高齢化が進展していく中で、知識や経験を地域で生かしたいと願う高齢者の受け皿として、ますます重要な役割を担うことが期待されているので、引き続き活動を支援していきたい。

を支援していきたい。

一般質問

市民が待ち望んでいる「コミュニティ バスのルート拡充について



多くの市民が利用するコミュニティバス

議員 市民から出されている要望や意見は。

市民生活部長 逆回りの導入、市役所や市立病院へのアクセス向上、駅への所要時間の短縮、バス停の増設などがある。

議員 ルート拡充に向けた検討状況やスケジュールは。

市民生活部長 3月市議会の

附帯決議を受け、市の総合的な交通政策の検討と報告書の取りまとめを行っている。運行事業者や警察などの関係機関との安全運行の協議・調整及び新設等のバス停設置に係

る住民交渉を行い、関東運輸局への申請を経て、（申請後約3カ月）運行開始となる。

議員 高齢者の免許証自主返納を促す事業としても位置づける必要があるがどうか。

市長 75歳以上の市民の方に無料バスを交付し、移動や外出を支援することで高齢者の皆さんのより健康で生き生きとした暮らしを応援している。コミュニティバスのルート拡充は移動や外出がより便利になり、高齢者の運転免許自主返納を促す一助になるものと認識している。新しい市長マニフェストに掲げた市独自の高齢者運転免許返納者に対する支援策を検討する中で研究していく。

教職員の長時間労働 の是正を図る対策を

議員 本市での負担軽減に向けた対応と対策は。

教育長 これまで統合型校務支援システムの活用や35人程度学級の実施等に加え、平成29年度から学校閉庁日を



やまわき のりこ

設定。今後は、統合型校務支援システムに保健機能を追加すること、一人職である養護教諭の業務負担の軽減を図っていく予定。引き続き、勤務時間の管理の徹底と業務負担の均等化、勤務時間が長い教職員との面談の実施など、教職員のワーク・ライフ・バランスを適切に管理していく。

議員 中学校でのノークラブデーの推進はどうか。

教育長 学期中は適当なり2日の休養日を設ける。平日は少なくとも1日、土曜日及び日曜日は少なくとも1日を休養日とする。年間104日以上ノークラブデーを実現。

福祉入浴券の拡充の 検討はどうか

議員 福祉入浴券を利用できる浴場を増やしてほしいが、その後の検討状況はどうか。

市長 お風呂は交流の場や健康長寿のまちづくりにとって意義がある。熱意をもって引き続き努力していきたい。

錦町地区の まちづくりについて

議員 2016年5月、衆議院総務委員会、日本共産党の衆議院議員（当時）が本市錦町地区の区画整理事業への補助金が安定的に交付されないことの影響について、国の姿勢を追及し、現状の改善を要望した。本市では、埼玉県市長会を通じての要望のほか、さまざまな要望活動を行っていることは理解している。今年度の事業計画はどのようなか。

議員 景道朝霞線北側工場の課題はどのようなか。

都市整備部長 交通環境の改善や防災機能向上、下水道も未整備で、環境衛生面での改善等も必要と認識している。いずれにしても事業全体の早期完了に向けて、引き続き権利者の方の理解、協力を得ながら、計画的かつ効率的に事業を推進していきたい。

議員 現状において、救急車や消防車が入れない道路もあるが、対応はどのようなか。

消防長 救急車が進入可能な場所まで乗り入れ、救急車に積載しているストレッチャーや搬送用器具、応急処置資器材などを携行し、傷病者のいる現場に駆けつけ、救急活動を行う。また、火災時には、消防車に積載しているホースカー等を活用したホース延長を行うとともに、各出動



みやした なみ

隊が連携し、消火活動や救助活動を行っていく。

教育現場における特別支援学級の使用するトイレと着替えについて

議員 各校の現状はどうか。

教育長 男女別や多目的トイレ、入口が一つで中が男女別になっているトイレがある。着替えは男女別の教室、パーテーションやつい立てを利用して、一つの教室で教職員を配置して、着替えをしているところもある。

議員 男女同時に同じ場所でトイレや着替えを行うのはやめてほしい。トイレは使い方の工夫をしてほしい。着替えは男女別の場所で行うようにしてほしい。

教育長 ほかのトイレの柔軟な使用も含め、適切な利用が図られるよう検討していく。また、男女が別の教室で着替えることは可能なので、実施を検討する。

ほかに 「アメリカオニアザミの駆除の周知等」を質問。



狭隘道路の整備に向けて区画整理事業の早期推進を

隊が連携し、消火活動や救助活動を行っていく。

ほかに 「アメリカオニアザミの駆除の周知等」を質問。

4期目の市長マニフェスト を包括的に問う！

議員 「地域包括ケアシステム」は「地域包括ネットワークシステム」でもあると思うが、「ケアを通じたまちづくり」という観点から、このシステムをどのように構築していくのか。

健康福祉部長 高齢になり、医療や介護が必要になっても住みながらまちで生活が続けられるよう、在宅医療と介護の連携、認知症の人や家族を支援するための認知症総合施策、有償ボランティアなど生活を支える担い手の養成、いきいき百歳体操活動の拡充と体操を指導する介護予防サポーターの養成、介護サービスのケアプランに対し、専門職からのアドバイス等によって自立した生活や状態の維持を目指す地域ケア会議の開催といった、5つの事業を通して、幅広い地域包括ケアシステムを構築したい。

議員 身近な地域で多様な活動を行う環境づくりを進めるため、地域包括支援センター

に、「地域福祉の拠点となる場」を併設すべきと考えるがどうか。

健康福祉部長 いきいき百歳体操の会場がないというお話も聞いているので、第三地域包括支援センターの事業者を募集する際、そういった部分も含めての募集を検討したい。

議員 再任用職員も含めて、市の外郭団体の体制強化・機能強化を図るために、「職員派遣制度」をつくるべき時期に来ていると思うがどうか。

理事 現状では、条例を定めないと派遣ができない形となっているので、その必要性も含めて検討していきたい。

中心市街地活性化と景観整備について

議員 「中心市街地活性化基本計画」は、第一期の最終年度を迎えているが、二期目の基本的な考え方はどのようなか。

市民生活部長 平成30年度末時点での事業の進捗率は、約54%である。今年度で5年間

あつたか市政を問う

の計画期間が終了するので、計画期間終了後の中心市街地活性化に係る取り組みについても、本市にぎわいまちづくり連合会、廠商工会議所、各商店街と協議を進めたい。

議員 2020東京オリンピック・パラリンピック聖火リレーのコースとして想定されている中仙道・蔵宿の道路修景・景観整備が必要と考えるがどうか。



東京オリンピック時の聖火リレー



いけがみ ともやす

の計画期間が終了するので、計画期間終了後の中心市街地活性化に係る取り組みについても、本市にぎわいまちづくり連合会、廠商工会議所、各商店街と協議を進めたい。

議員 2020東京オリンピック・パラリンピック聖火リレーのコースとして想定されている中仙道・蔵宿の道路修景・景観整備が必要と考えるがどうか。

都市整備部長 一定の財政措置が必要ということもあり、今後、整備の手法なども含めて検討していきたい。

6月定例会

6月定例会は、6月19日から7月9日までの21日間の会期で開催され、初日に市長より就任あいさつと市政についての報告がなされました。一般質問では、15人の議員が市政の重要課題を取り上げています。最終日には、市長提出議案をすべて原案のとおり可決・承認し、議会改革推進特別委員会及び議会運営委員会の委員長報告を行い、議員提出議案を可決して閉会しました。

一般会計補正予算

6月定例会では、一般会計予算を2億3345万1千円増額する補正予算案が提案され原案のとおり可決しました。主な内容は次のとおりです。

◆保育園整備事業

来年4月から、錦町3丁目に新たに民間認可保育園を開設するための予算と、現在中央3丁目にある「蕨ゆたか保育園」の定員を20人程度拡大することに伴う予算を計上しています。

また、認可保育園の更なる増設に向けて、固定資産税及び都市計画税相当分の奨励金を交付する独自の誘致策を創設しています。

◆プレミアム付商品券

本年10月からのプレミアム付商品券事業の実施に伴い、同商品券の販売を9月下旬から行います。対象は、住民税非課税者や3歳未満の子どものいる世帯等で、販売額は4千円、プレミアム率が25%で、

5千円分の商品券となります。市内の商品券事業参加店舗の商品や、サービスの購入にご利用いただけます。

委員長報告

4年間の任期の最後となった6月定例会の最終日には、議会改革推進特別委員会と議会運営委員会、それぞれの委員会の活動について、委員長からの報告がありました。

◆議会改革推進特別委員会

本特別委員会は、平成28年6月定例会に設置され、24回の会議が行われました。

主な決定事項としては、代表質問の実施方法、災害時安否確認システムの導入、議員の育休の取得等であります。

また、費用弁償は廃止とし、次の定例会で廃止とする議案を提出すること、政務活動費は今年度支出分からすべての支出内容が掲載された帳簿類を作成し、来年度から公開することなどを決定しました。

◆議会運営委員会

蕨市議会基本条例が制定されて4年が経過したことに伴い、議会運営委員会では、同条例の検証を行いました。検証の方法は、8つの評価項目を設定し、4段階で評価しました。評価結果は左の表のとおりです。

今回の検証結果が次の任期における議会改革に継続性を持たせ、更なる議会改革の推進につながっていくものと考えています。

蕨市議会基本条例の検証結果

評価項目	評価
議会活動の情報公開	A
多様な市民意見の把握	B
自由闊達な討議と議論の活性化	B
チェック機能の強化	B
審査方法の充実と体制整備	C
調査活動の充実と政策提言能力の向上	B
議会・議員活動のための環境整備	B
評価及び検証	B

評価 A：達成、B：概ね達成、C：一部達成、D：未達成

令和元年6月定例会における議案等に対する賛否結果

議案番号	議案名	新生会	共産党	公明党	立憲民主党	無所属	結果
議案第28号	蕨市森林環境譲与税基金条例	○	○	○	○	○	原案可決
議案第29号	蕨市税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	原案可決
議案第30号	蕨市火災予防条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	原案可決
議案第31号	蕨市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	原案可決
議案第32号	蕨市家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	原案可決
議案第33号	蕨市放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	原案可決
議案第34号	蕨市介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	原案可決
議案第35号	蕨市保健センター設置及び管理条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	原案可決
議案第36号	令和元年度蕨市一般会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	原案可決
議案第37号	令和元年度蕨市介護保険特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	原案可決
議案第38号	工事請負契約の締結について（蕨市消防署塚越分署建設工事）	○	○	○	○	○	原案可決
議案第39号	専決処分の承認を求めることについて（蕨市税条例等の一部を改正する条例）	○	○	○	○	○	承認
議案第40号	専決処分の承認を求めることについて（蕨市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	○	○	○	○	○	承認
議員提出議案第3号	天皇陛下の御即位につき賀詞を奉呈する件	○	○	○	○	○	原案可決

※議案第28・29・30・36号については質疑が行われました。質疑の詳細内容は蕨市ホームページ「ようこそ蕨市議会」の「録画放映」からご覧になることができます。

政務活動費の執行状況をお知らせします

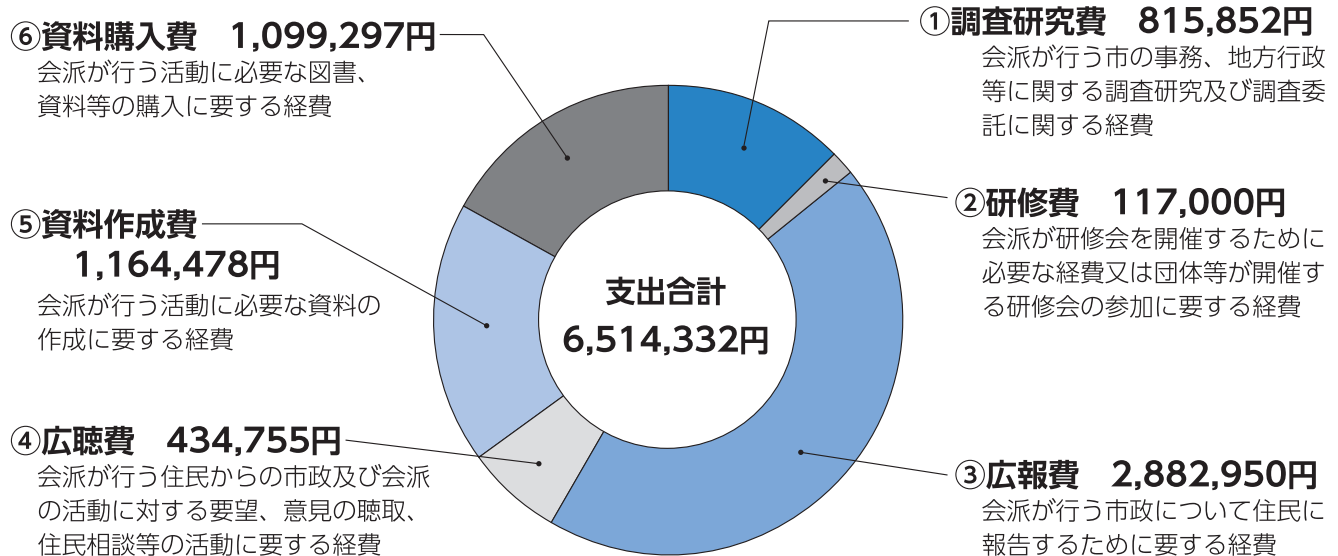
平成30年度に各会派に交付された政務活動費の執行状況は次のとおりです。蕨市議会では使途の透明性を高め、各会派の活動内容を明らかにするために収支報告書を公開しています。
(議員1人あたり月額33,000円の政務活動費が交付されました。)

平成30年度政務活動費収支報告

(単位：円)

項 目	会 派 名	新生会 (9人)	日本共産党 (4人)	公明党 (3人)	立憲民主党 (1人)
交 付 額		3,564,000	1,584,000	1,188,000	396,000
① 調 査 研 究 費		815,852	0	0	0
② 研 修 費		117,000	0	0	0
③ 広 報 費		1,614,432	854,280	192,240	221,998
④ 広 聴 費		0	434,755	0	0
⑤ 資 料 作 成 費		440,208	173,203	487,417	63,650
⑥ 資 料 購 入 費		426,464	124,446	432,095	116,292
支 出 額		3,413,956	1,586,684	1,111,752	401,940
返 還 額		150,044	0	76,248	0

※新生会は150,044円を、公明党は76,248円をそれぞれ返還済みです。



9月定例会の日程（予定）

8月30日(金) 開 会	12日(木) 委員会
9月5日(木) 質 疑	13日(金) //
6日(金) 委員会	24日(火) 一般質問
9日(月) //	25日(水) //
10日(火) //	26日(木) //
11日(水) //	30日(月) 閉 会

傍聴に来てみませんか？

※議会の都合により日程は変更になる場合があります。
【問い合わせ】
4階 議会事務局 電話 (433) 7733 (ダイヤルイン)

広報広聴委員会を開催しました

7月5日「9月発行号の概要について」
7月24日「正副委員長互選、議会報告会について」
7月26日「議会報告会について」
8月16日「9月発行号の最終確認、議会報告会について」

令和元年6月定例会では、議員提出議案第3号「天皇陛下の御即位につき賀詞を奉呈する件」を全会一致で可決しました。

賀 詞

天皇陛下にあらせられましては、この度、風薫るよき日に、御即位になりましたことは、誠に慶賀に堪えません。

天皇后陛下の御清祥と、令和の時代が悠久の歴史に新たな希望と光を添えるものとなりますよう、お祈り申し上げます。

ここに蕨市議会は、蕨市民を代表して、謹んで慶祝の意を表します。

令和元年7月9日

蕨 市 議 会

新 蕨市議会

議員紹介

よろしく願い申し上げます。

- | ①住所 | 議員氏名 |
|-------|------|
| ②会派 | |
| ③当選回数 | |
| ④議席番号 | |



山脇 紀子

- ①南町2-31-14
②日本共産党蕨市議会議員団
③ 6 回 ④ 14 番



小林 利規

- ①中央2-28-2
②無所属
③ 3 回 ④ 9 番



古川 歩

- ①中央5-10-16
②令政クラブ
③ 2 回 ④ 4 番



一関 和一

- ①北町1-29-17
②立憲民主党わらび
③ 9 回 ④ 15 番



保谷 武

- ①錦町4-4-9
②令政クラブ
③ 3 回 ④ 10 番



大石 圭子

- ①塚越7-7-18
②令政クラブ
③ 2 回 ④ 5 番



池上 智康

- ①北町3-4-27
②令政クラブ
③ 4 回 ④ 16 番



前川やすえ

- ①中央1-17-30-2-1203
②令政クラブ
③ 3 回 ④ 11 番



本田てい子

- ①塚越7-5-12
②蕨市公明党
③ 1 回 ④ 6 番



武下 涼

- ①北町1-13-10-201
②日本共産党蕨市議会議員団
③ 1 回 ④ 1 番



三輪かずよし

- ①南町1-41-1
②無所属
③ 4 回 ④ 17 番



根本 浩

- ①中央7-36-10
②蕨市公明党
③ 1 回 ④ 12 番



宮下 奈美

- ①錦町5-1-8
②日本共産党蕨市議会議員団
③ 2 回 ④ 7 番



中野たかゆき

- ①塚越3-26-8-302
②日本維新の会
③ 1 回 ④ 2 番



大石 幸一

- ①中央1-33-4
②蕨市公明党
③ 4 回 ④ 18 番



鈴木 智

- ①中央5-9-7
②日本共産党蕨市議会議員団
③ 5 回 ④ 13 番



榎本 和孝

- ①北町1-10-15-103
②無所属
③ 3 回 ④ 8 番



今井 陽子

- ①中央6-2-26
②令政クラブ
③ 1 回 ④ 3 番

編集後記

今年6月の蕨市議会議員一般選挙の結果、大きく変わったことがあります。女性議員が4人から6人になり、その比率は33%。これは、まだまだ達成されない国の目標値30%を上回っており、県内でもトップクラスです。議員の平均年齢も前回より少し若返り、52.8歳。新しい「チーム議会」です。男女とも働き方が多様化している今、さまざまな立場から意見を述べることは大切です。よく「女性の視点」と言われますが、必要なのは性別にとらわれない「生活者の視点」ではないでしょうか。さまざまな「生活者の視点」が入ること、議会に関心を持つ人が増えて欲しいと思います。

この新しい「チーム議会」は、11月15日19時から、文化ホールで4回目となる議会報告会を開催します。選挙や9月定例会を経て準備中です。ぜひご来場ください。

広報広聴委員会

委員長
副委員長
委員

大石 圭子
宮下 奈美
中野たかゆき
古川 歩
本田てい子
榎本 和孝
前川やすえ
保谷 武